

【ため池保全県民運動の集い～事例紹介～】

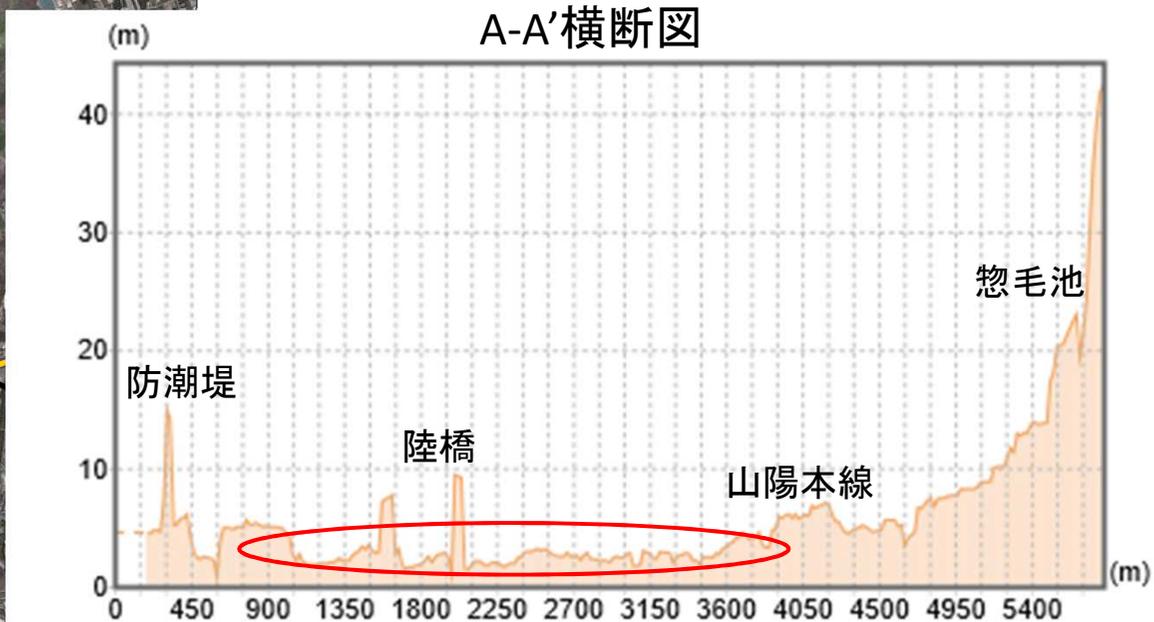
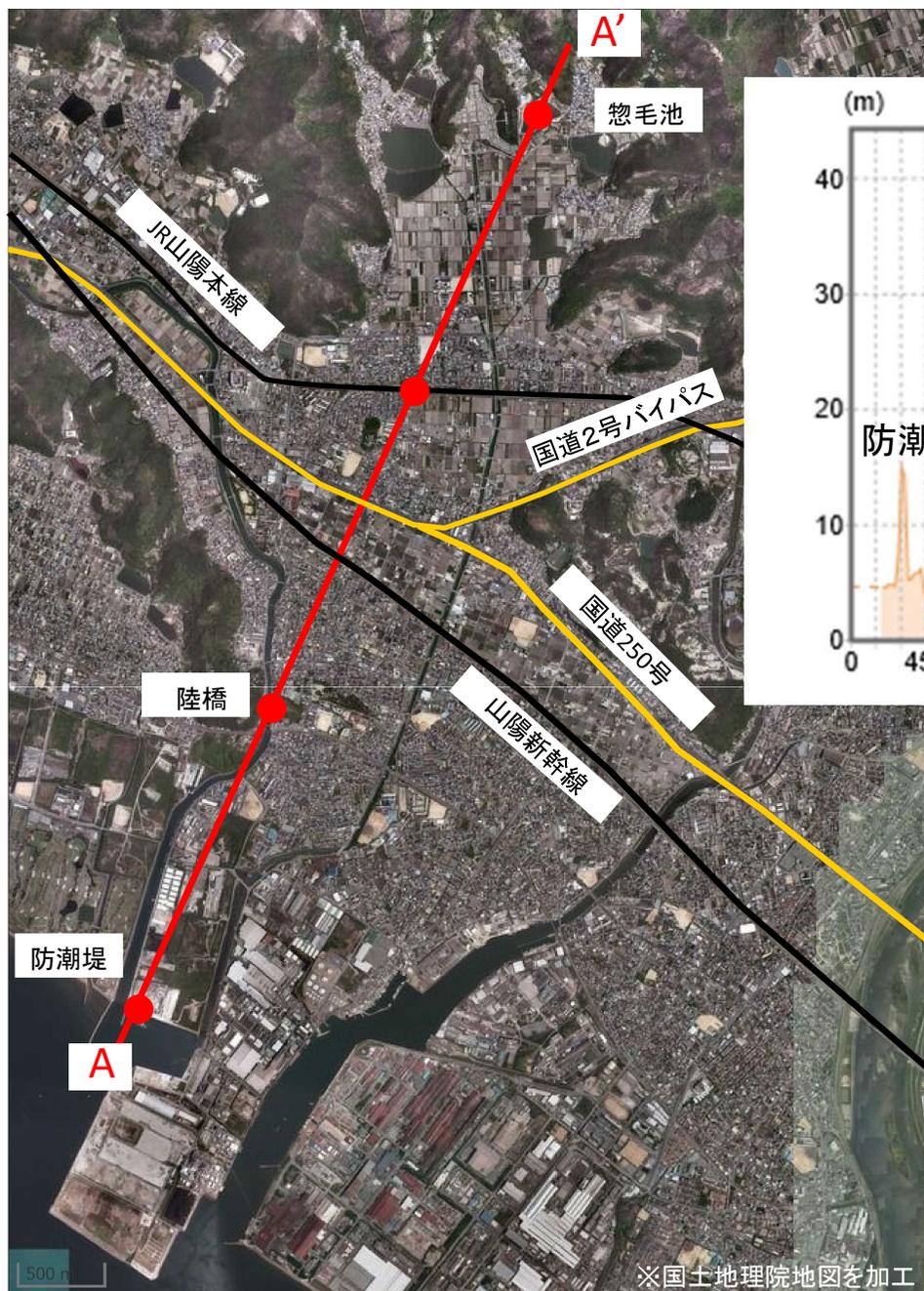
# 高砂市阿弥陀地区に おけるため池活用

高砂市上下水道部治水対策課 今津 賢朗  
長尾水利組合 副組合長 長谷川 清隆

令和4年2月10日(木)

- 1 高砂市の地形特性
- 2 ため池治水活用の契機
- 3 ため池治水活用拡大促進事業
- 4 長尾水利組合の取り組み
- 5 ため池治水活用の成果と課題

# 1 高砂市の地形特性



- 【ポイント】**
- ✓ 臨海部の工場群、住宅街、北部の農地が南北約6kmの間にコンパクトにまとまっている
  - ✓ 市街地部分の平地は標高が低い ⇒ 洪水に弱い

## 2 ため池治水活用の契機

### 平成23年9月台風第12号による浸水被害

<気象概要>

総雨量 335mm(平成23年9月3日~4日)

時間最大雨量 69mm

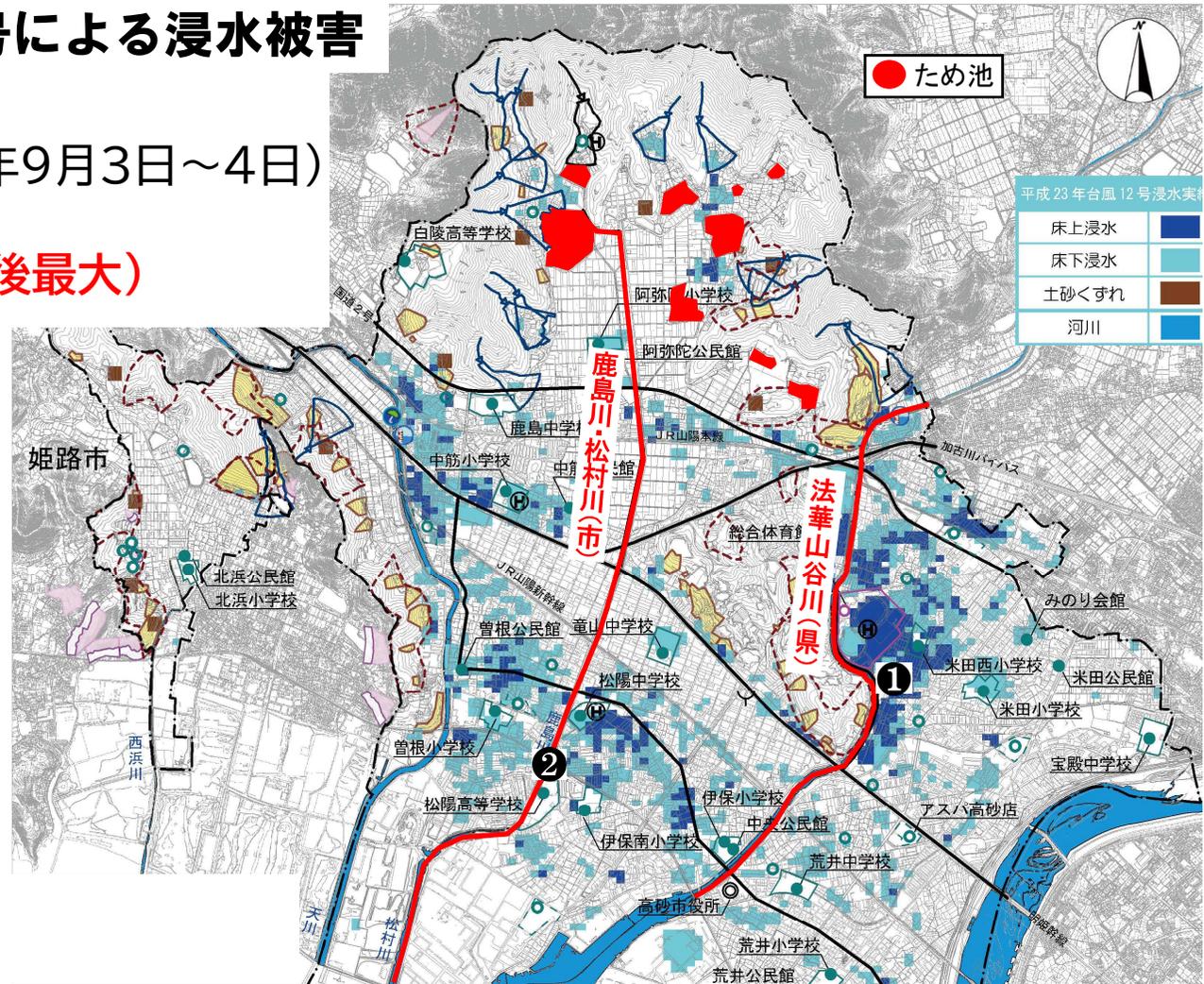
60分最大雨量 **84mm(戦後最大)**



① 法華山谷川流域の状況



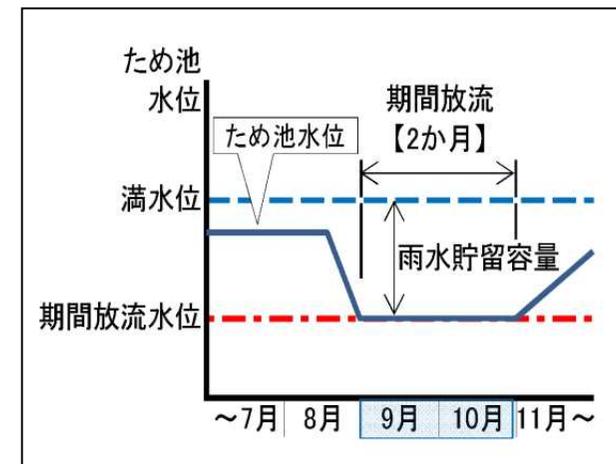
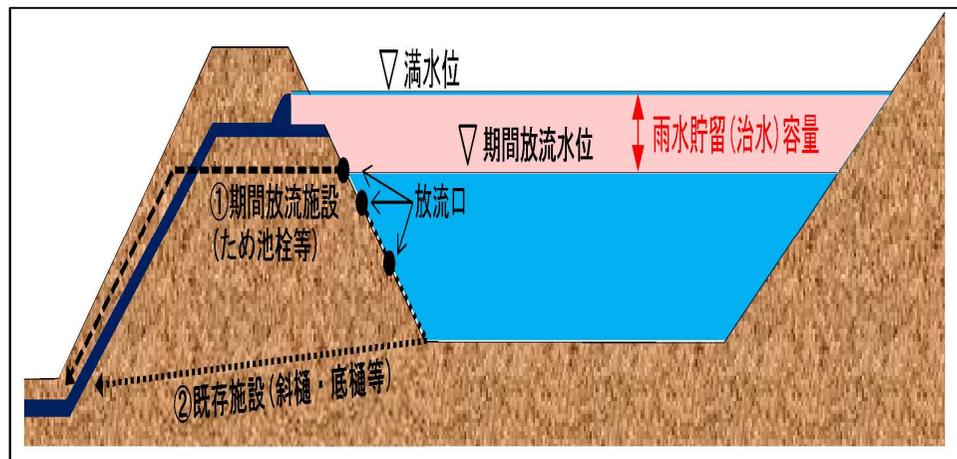
② 鹿島川・松村川流域の状況



床上浸水	625棟
床下浸水	2,902棟

**【対策方針】**

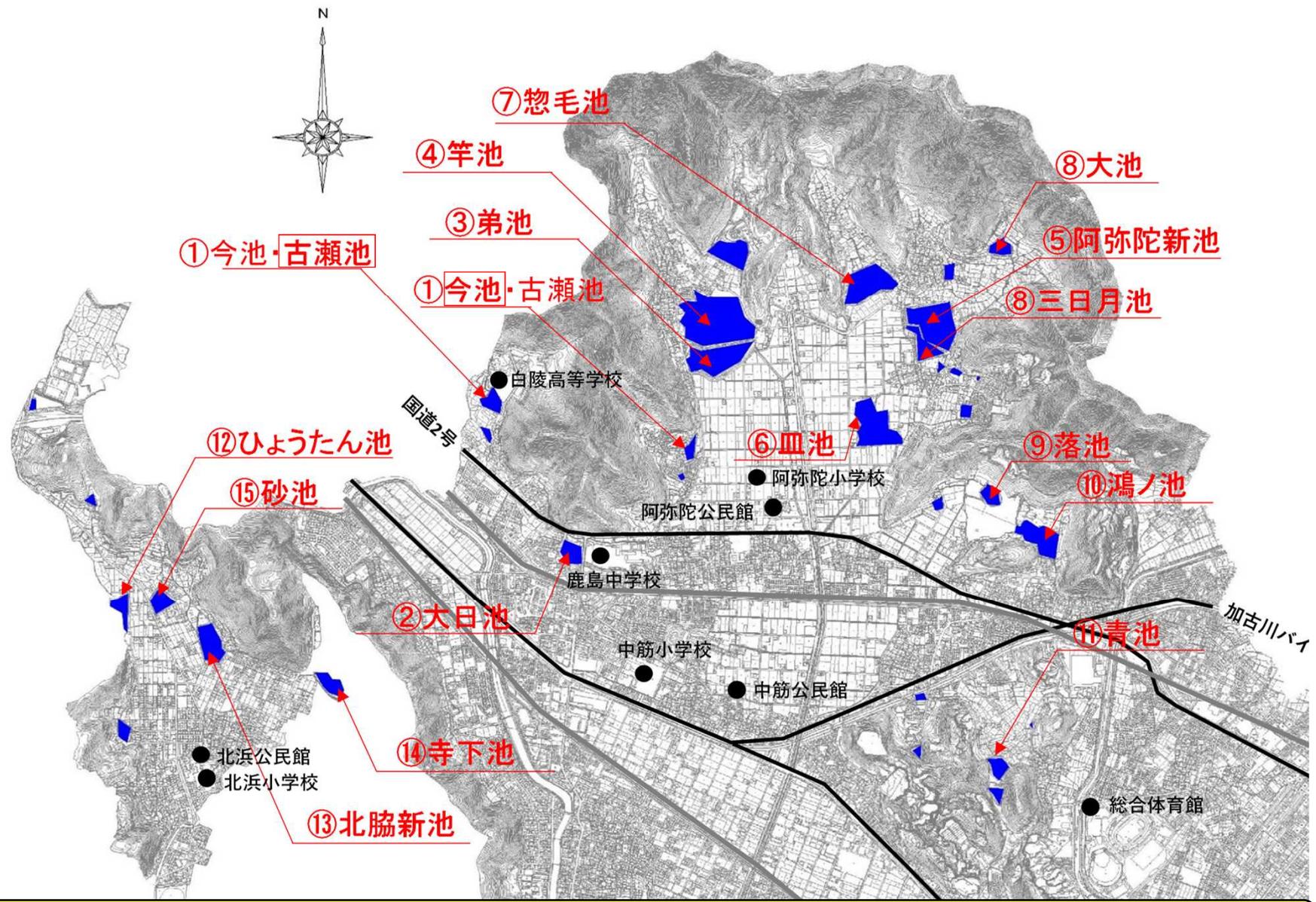
- ☑ 法華山谷川流域は河川下水道対策
- ☑ 鹿島川・松村川流域の全面改修は困難  
⇒ 上流域のため池を活用を検討



## ○事業の内容

- (1) 対象ため池 **1箇所当り3,000m<sup>3</sup>以上の雨水貯留容量を確保するため池**  
(同一管理者が管理する複数ため池をあわせて3,000 m<sup>3</sup>以上も可)
- (2) 助成額 ため池1箇所当り**35,000円/月**  
※年2ヶ月(=70,000円)を上限、負担割合 **市町:県=1:1**
- (3) 補助期間 **ため池1箇所につき3年間**
- (4) 対象期間 平成30年度～**令和4年度**の間に**実施**申請を行うため池
- (5) 活動内容 期間中に定められた水位の確保に必要な取組および記録(週1回程度)
- (6) 活動報告 活動終了後、管理記録表、写真等を提出

### 3 ため池治水活用促進事業～高砂市の取組①～



☑ 市内15箇所(16池)のため池を県総合治水条例に基づく指定貯留施設に指定

### 3 ため池治水活用促進事業～高砂市の取組②～

番号	管 理	名 称	告示日	実施期間	実測満水面積 (㎡)	池周長 (m)	法勾配 n	貯水量 (㎥)	切欠高さ (m)	3,000㎡低減必要高さ (m)	雨水貯留容量 (㎥)
1	阿弥陀西部水利組合	古瀬池	R3.6.29	10月1日～ 10月31日	5,600	339	1.6	8,500	×	0.35	1,927
		今池			3,200	328	2	2,600	0.35	0.35	1,080
2	阿弥陀西部水利組合	大目池	R3.6.29	10月1日～ 10月31日	6,800	350	0.5	4,500	×	0.45	3,042
3		弟池	R3.6.29	10月1日～ 10月31日	25,100	732	1.8	114,000	整備中	0.12	3,003
4		竿池	R2.9.23	9月1日～ 10月31日	61,900	1,035	2	182,000	0.50	0.05	3,092
5	阿弥陀東部水利組合	阿弥陀新池	R2.9.23	9月1日～ 10月31日	33,100	1,070	2	88,000	0.50	0.10	3,299
6		皿池	R2.9.23	9月1日～ 10月31日	28,900	847	2	29,000	0.50	0.11	3,169
7		長尾水利組合	惣毛池	R2.9.23	9月1日～ 10月31日	23,400	676	2	66,000	0.50	0.13
8	北山水利組合	三日月池	R3.6.29	10月1日～ 10月31日	7,200	668	1.6	8,500	0.20	0.44	3,065
9	魚橋水利組合	落池	R3.6.29	9月1日～ 10月31日	4,200	251	2	9,700	0.21	0.75	3,009
10		鴻ノ池	R3.6.29	9月1日～ 10月31日	14,300	566	2	22,000	×	0.22	3,119
11	生石水利組合	青池	R3.6.29	9月1日～ 10月31日	8,000	365	1	71,000	0.20	0.38	3,014
12	西浜水利組合	ひょうたん池	R3.6.29	9月1日～ 10月31日	7,200	489	2.5	5,500	×	0.44	3,050
13	北脇水利組合	北脇新池	R2.9.23	9月1日～ 10月31日	13,200	473	2	26,000	0.40	0.23	3,011
14		寺下池	R3.6.29	9月1日～ 10月31日	7,600	418	1.6	35,000	0.30	0.41	3,060
15		砂池	R3.6.29	9月1日～ 10月31日	7,300	344	1.6	5,500	0.40	0.42	3,017

小さな池 洪水吐の切欠がない、高さが不足↓斜樋で対応  
大きな池 十センチ程度の水位下げで容量が確保可能

市内15箇所(16池)のため池を県総合治水条例に基づく指定貯留施設に指定

### 3 ため池治水活用促進事業～高砂市の取組③～



水位低減状況(惣毛池)



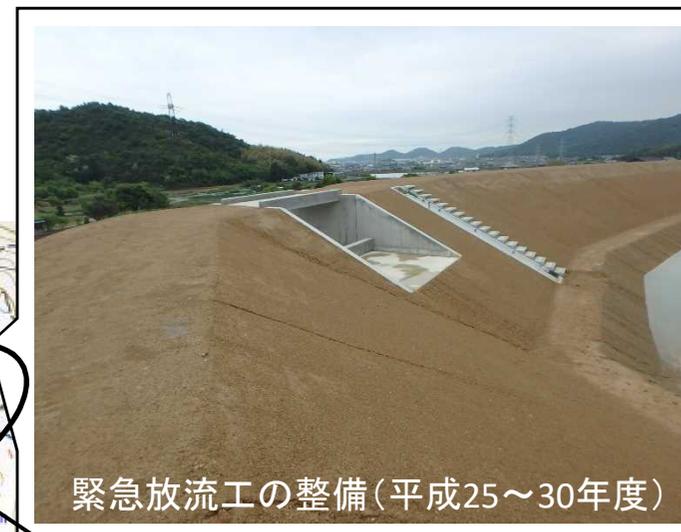
水位低減状況(大日池)



コウノトリも飛来(ひょうたん池)※神戸新聞提供

- ✓ 低減必要高さを現地にマーキングして水位を管理 (看板設置によるPRも)
- ✓ R3.9台風14号に備え、事前放流等により約81千m<sup>3</sup>の貯水容量を確保

# 4 長尾水利組合の取り組み～ため池治水活用～



- ✓ 長尾水利組合の組合員は現在104名
- ✓ 管理するため池は「惣毛池」「私池」「大池」の3池
- ✓ できる範囲で事前放流を実施

## 4 長尾水利組合の取り組み～実施までの主な経緯～

令和元年8月 高砂市ため池協議会運営委員会

高砂市から治水活用拡大促進事業実施の依頼

令和2年7月 市へ回答(同意書)

市が各地区に事業に対する意向調査を実施

令和2年9月 指定貯水施設に指定

惣毛池を先行し、私池・大池は順次指定(R4予定)

令和2年9月23日 指定書謹呈式

令和3年9月～ 事前放流・期間放流を実施

惣毛池(切欠・底樋)、大池(斜樋)



謹呈式の様子(長尾公民館)



謹呈式の様子(惣毛池での説明)



約25cm  
低下

約25cm低下 (Approximately 25cm decrease)



☑事前放流により池の水位を約25cm水位を下げて、台風に備えた(R3.9)。

### これまでの成果(良かった点)

- ため池協議会を通じた事業の周知(依頼)
- 補助金申請等に対する高砂市のサポート体制
- 浸水を経験したことによる防災意識の向上
- 準備が整った池から順次取組を実施(スピード重視)

### 今後の課題

- 期間放流で下流側の池は、流入水量が多く水位低減が困難
- 期間放流中の点検(1回/7日)は徒歩では困難
- 事前と緊急放流時の排水路増水の安全性確保、  
下流への周知方法
- 事前放流による水位の許容低下量(水稻の必要量をキー



**ご清聴ありがとうございました。**

13

